

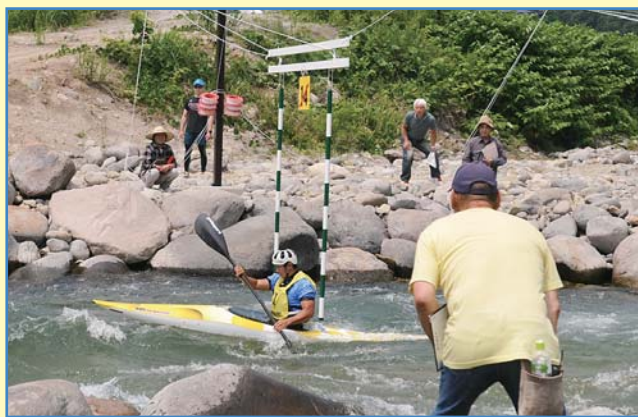


あやめ苑をバックに高得点の的を狙ってかわらけを投げる参加者

みずさわ かわらけ投げて厄を払おう 第20回胆沢城あやめ祭り(「かわらけ」投げ大会)

胆沢城あやめ祭りが6月27日と28日、国指定史跡胆沢城跡で開催されました。27日は、雨のため夢あかりなどのイベントは規模が縮小されましたが、雨が上がった28日には、厄除け・開運!「かわらけ」投げ大会や振る舞い餅などが行われ、アヤメを鑑賞しに訪れた多くの観光客を楽しませました。

「かわらけ」投げ大会児童・生徒の部で1位に輝いた水沢中2年の高橋理一郎君(13)は「住んでいるこの地域に貢献できるようになりたい」と願を掛けていました。



選手たちの真剣な面持ちに審判員も力が入る

いさわ いざ国体! 審判員資格講習 カヌー審判員資格講習会

いわて国体へ向けたカヌー審判員資格講習会が6月13日と14日、胆沢区若柳で行われました。14日は胆沢川特設カヌー競技場で実技講習が行われ、23名が受講。この日は、県民大会のカヌー競技が行われており、受講者は日本カヌー連盟J級審判員の指導の下、競技の様子を真剣に見つめていました。

川が好きで参加したという衣川区の吉田照彦さん(58)は「国体を通してこの競技場の良さが伝われば」と、来る国体に期待を寄せました。



にらめっこで会場は大盛り上がり

まえさわ 世代を超えたふれあいの園 園児と高齢者の「第12回世代間交流会」

まえさわ介護センター(阿部芳昭所長)で6月15日から19日までの5日間、世代間交流会が行われました。この催しは、同施設を利用する高齢者を元気付けようと前沢保育所あおぞら園と前沢保育園の園児が高齢者との交流を行っているものです。

園児と施設利用者は、手遊びやにらめっこ、体操などで交流を深めました。利用者を代表して阿部ソメさん(91)は「こんな楽しい思いができて、とてもうれしかった。また来てね」と園児に笑いかけました。



火災現場を想定して「心・技・体」を競う

おうしゅう 安全・安心確保のため奮闘 奥州市消防競技会各方面隊大会

市消防団の消防競技会方面隊大会が各区で開催されました。団員を諸制式に習熟させ、消防精神の錬成を図ることを目的としたこの大会。市内36分団が参加し、日頃の訓練の成果を披露しました。

競技は、ポンプ車操法や小型ポンプ操法、部隊訓練競技の3種目で行われ、指揮者や隊員、種目実施ごとに一連の速さや正確性を競いました。その様子からは地域の消防防災リーダーとして、市民の安全を守るという、重要な役割を担う強い意志が感じられました。

こもがわ ご当地ヒーローが夢の共演 「鉄神ガンライザーNEO2」奥州市ロケ



ヒャクシカイザー(右)とガンライザーを前に目を輝かせる園児

岩手の復興を願い、テレビ岩手が放送する「鉄神ガンライザーNEO2」のロケが6月9日に江刺区の人首川堤防で、11日には衣川区の磐神社とあゆみ園で行われました。

11日に行われたロケでは、ガンライザーと江刺のご当地ヒーロー・郷炎神ヒャクシカイザーが夢の共演。番組からのオファーをえさしローカルヒーロープロジェクト委員会(菅原正晃委員長)が快諾し、ご当地ヒーローのコラボレーションが実現しました。突如現れた悪者「鵜忍衆」から逃げ惑う園児を、2人のヒーローが力を合わせて救い、あゆみ園に平和を取り戻しました。

あゆみ園で撮影されたシーンは、9月上旬の第5話で放送される予定です。

おうしゅう 市陸上界の発展に向け前進 第1回奥州市陸上記録会

奥州市陸上競技協会(樋口研一会長)主催による第1回奥州市陸上記録会が6月21日、金ケ崎町森山総合公園陸上競技場で開催されました。

これまで自治区ごとにあった支部を廃止し、市全域を活動の範囲とする同協会にとって念願の開催となったこの大会。小学生から一般までの延べ211人が参加しました。樋口会長は「市全域を対象とした記録会が開催できた。競技者・指導者の育成や能力のある選手の発掘に繋がる」と、市陸上界の発展に期待を込めました。



自己の記録更新を目指し力走する選手たち

えさし 事故も詐欺も気を付けてね 広瀬地区 交通安全高齢者在宅訪問

江刺区の広瀬地区で6月27日、交通安全高齢者在宅訪問が実施されました。江刺警察署、市交通指導隊高齢者班、広瀬地区振興会生活安全部、交通安全母の会広瀬地区の約20人が二手に分かれ、広瀬8区の高齢者がいる52世帯を訪問。住民へチラシや反射材を手渡ししながら、交通事故や最近頻発している特殊詐欺への注意を呼び掛けました。

訪問を受けた菊池光明さん(76)は「声を掛けてもらってありがたい。気を付けたい」と笑顔を浮かべました。



反射材を渡すだけでなく、その場で靴に貼るところまでお手伝い